

お元気ですか

つかじさちの

第846号

日本共産党高知県議会活動報告ニュース

2017年 7月 9 日発行

電話 088-823-9524 (議会控室)

088-843-9281 (自宅)

フレッシュ便



東京都議選 17→19へ前進!

～勢ぞろいで、ごあいさつ～
もちろん、高知ではなく、新宿駅西口です。都政だけでなく、国政にも大きな影響を及ぼす都議選。自民党の都民ファーストと強調された中、各選挙区で自民候補に競り勝ち前進することかできました。この流れる国政へ、

6月議会
代表質問

国保県移管対応は 塚地 氏 運営案で意見公募



塚地 佐智氏

(共産、高知市)

求めてきた結果、約3400億円の公費拡充が決定された。来年度以降の新たな制度による運営状況を検証しながら、持続可能な制度となるよう全国知事会などを通じて国に提言していく。

塚地氏 国民健康保険の運営が来年度から都道府県に移管される。保険料負担の重さなど、構造的な問題の解決に対する決意と今後の取り組みは、尾崎知事、地方団体が国費投入による財政の基盤の抜本強化を国に求める。事業費納付金などの基本的な算定方法を

塚地氏 保険料決定などについて広く県民の声を聴くべきだ。山本治健康政策部長 8月末をめどに、県の国保運営方針案と、市町村が県に納める事業費納付金などを

塚地氏 若者定住への県の住宅政策をどう検討してきたか。福田敬大土木部長 (子育て世帯や高齢者世帯向けに) 市町村が

(6月29日付
高知新聞より)

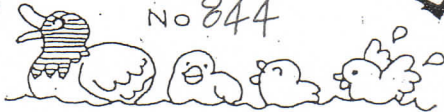


日本共産党高知市議会議員
大山 藤田 白石 星 小池 志 里 原

実施する地域優良賃貸住宅の整備や空き家の再生・活用への支援などの取り組みで、24市町村で22戸の住宅が整備、再生された。そのうち138戸に30代以下の世帯が入居しており、若者定住に一定の貢献をしてきた。雇用労働政策などを進める中でニーズを丁寧にくみ取り、さらなる充実を図りたい。

なるがも日記

No.844



に配された風多。大きな被害にならず一安心です。

7月7日に県議会も閉会。こちらもホッと一息です。

東京都議選の結果は、安倍政権の「お友達」み友達による、お友達のための政治に対する都民の意志のあらわれだとも言えます。結果を受けて政府は、臨時国会の開催を検討し始めています。一票の力は本当に大きい、と実感します。ぜひ、ご支援下さい。

新 神田事務所、本格始動です。

